



3) Headache Master School Japan 2017 (HMSJ2017) in Shizuoka 開催のご案内

日時：平成 29 年 6 月 18 日（日）9 時 30 分～16 時 00 分（予定）

会場：浮月楼 2 階 月光の間（静岡市葵区紺屋町）<http://www.fugetsuro.co.jp/>

募集数：約 150 名

募集期間：平成 29 年 4 月 14 日～4 月 28 日まで（定員に達し次第締め切ります）

受講費：¥20,000（予定）

実行委員長：今井 昇（静岡赤十字病院 神経内科）

詳細につきましては、ホームページにて HMSJ2017 に関する最新情報をご確認下さい。

[http://www.jhsnet.org/information/20170414\\_info.html](http://www.jhsnet.org/information/20170414_info.html)

4) Headache Master School Japan 2016 in Morioka and Osaka の報告

Headache Master School Japan (HMSJ) 2016 開催報告

第 4 回 HMSJ-Morioka 会長 寺山靖夫

第 5 回 HMSJ-Osaka 会長 竹島多賀夫

Headache Master School Japan (HMSJ)は 3 年目を迎え、通算 5 回の開催をすることができました。

2013 年に坂井文彦前代表理事が東京で開催された国際頭痛学会のプロジェクトとしての Headache Master School in Asia の思想の元、鈴木則宏代表理事、平田幸一教育委員長はじめ、頭痛学会の多くの関係者の努力により展開してきたものです。第 4 回は盛岡のいわて県民情報交流センターで 2016 年 7 月 10 日に、第 5 回は大阪の国際交流センターで 2016 年 10 月 23 日に開催されました。

詳細につきましては、以下のホームページをご参照ください。

[http://www.jhsnet.org/information/20170424\\_info.html](http://www.jhsnet.org/information/20170424_info.html)

5) 国際頭痛学会からの「IHS Fellowship 2017」のお知らせ

国際頭痛学会では MD, PhD などの専門的トレーニング終了 7 年以内の若手研究者を対象とした「IHS Fellowship 2017」の募集を開始しましたのでお知らせします。締め切りは 2017 年 5 月 15 日です。期間は 1 年または 2 年間で、最大年間 50,000 英ポンド支給されます。ぜひ参加される方はご応募ください。詳細は以下をごらんください。

[http://www.jhsnet.org/information/20170120\\_info.html](http://www.jhsnet.org/information/20170120_info.html)

6) 最近の頭痛研究トピックス（広報委員会から最新の論文をご紹介）

群発頭痛の症状や発作発生時間の性差に関する研究

Lund N, et al. Chronobiology differs between men and women with cluster headache, clinical phenotype does not. Neurology 2017;88:1069-1076.掲載日：2017/03/28

においによって誘発される頭痛は片頭痛と片頭痛以外の一次性頭痛の鑑別要因になるか？

Silva-Neto RP, et al. May headache triggered by odors be regarded as a differentiating factor between migraine and other primary headaches? Cephalalgia 2017; 37:20-28 掲載日 : 2017/03/13

CGRPによる片頭痛様光過敏の誘発には末梢性と中枢性の別個の機構が存在する

Mason BN, et al. Induction of migraine-like photophobic behavior in mice by both peripheral and central CGRP mechanisms. J Neurosci 2017;37:204-216.掲載日 : 2017/02/27

CGRPとPACAP38による片頭痛予兆症状の誘発

Guo S, et al. Premonitory and nonheadache symptoms induced by CGRP and PACAP38 in patients with migraine. Pain 2016;157:2773-2781.掲載日 : 2017/02/06

【日本頭痛学会 企画・広報委員会】

ニュースレターに関するご意見、お問い合わせは、<[info@jhsnet.org](mailto:info@jhsnet.org)>までお願い致します。